

ぽくクイクイ

クイクイのふゆやすみ日記



✕ @kuikuiofficial

● 年末年始の休館にご注意

休憩施設「潟来亭」と野鳥観察舎「雁晴れ舎」は12月28日から1月5日まで休館します。

ただし雁晴れ舎の屋上は常時開放しています。ご利用ください。



● 水の駅「ビュー福島潟」

福島潟の自然と文化の情報発信施設です。屋上からは潟と越後平野を一望でき館内では潟の動植物や歴史の展示、潟の中のライブ映像も楽しめます。

◆営業案内◆（元日の特別開館は下の通常営業とは違います。くわしくは催し物案内(p.2)をご覧ください）

開館時間：午前9時～午後5時（入館は閉館30分前まで）
4階以上をご利用の場合は入館券が必要です。

入館料：一般 520円 小中高生260円 未就学児無料
年間利用券：一般 1,300円 小中高生650円

このお金は福島潟自然文化基金に寄付されます。
休館日：月曜日（休館日が祝日の場合は翌日）、
および12月28日～1月4日

所在地：〒950-3328 新潟県新潟市北区前新田乙493番地
電話：025-387-1491 / FAX：025-384-1200

新潟市が設置した水の駅「ビュー福島潟」は、令和6年度より指定管理者「福島潟推進グループ」が運営しています。

市民団体の催し

オオヒシクイの周辺調査 一緒にやりませんか

オオヒシクイ飛来シーズン中の実施となります

☐ 2026年3月までの毎週日曜日

ただし1月4日を除く
各日午前9時～正午頃まで

☒ 福島潟周辺

集合：ビュー福島潟エントランス

☑ オオヒシクイ越冬数調査

☒ なっとわーく福島潟まで



オオヒシクイ

福島潟バージョン「春の七草」を 販売します(七草粥作り方つき) ④



☐ 販売日1月6日(火)午後

☒ ビュー福島潟1階ビューショップ

☑ 30パック

☒ 12月16日(火)～

なっとわーく福島潟まで

☒ 500円

お申し込み・お問い合わせは
NPO法人なっとわーく福島潟へ
電話/FAX：025-387-0284



◀ インスタグラム
networkfukushimagata/

ホームページ ▶

fukusimagata.stars.ne.jp



ビューショップより

● 今号のピックアップは「ekubo」さん

「羊毛フェルトと手刺繍布小物を制作するハンドメイド作家です。かわいい動物や鳥、美味しい食べ物をモチーフに、一つひとつ心を込めて制作しています。心が和み、思わず笑顔になれるような作品づくりを大切にしています。

オオヒシクイやアカネズミなど福島潟に生息する生き物を制作するのが最近の楽しみです。季節に合わせて作品の種類を増やしていきたいです」



ビューおしらせ

● オオヒシクイってどんな鳥

野鳥の中でも、オオヒシクイやガンの仲間は特にこわがり屋さん。野鳥観察の時は遠くからやさしい気持ちで見守ってね。

☞ 遠くから見ているときは餌とりに夢中



クイクイInstagram

● 潟来亭の喫茶営業の変更

潟来亭に移転していた喫茶コーナーは、12月から2月末まで営業はありません。営業再開につきましては、3月以降の天候をみて判断したうえ、お知らせします。



表紙について

第27回福島潟フォトコンテスト佳作「ホワイトビュー」(長谷川真一)より新潟市街地から来て阿賀野川を越えたとたん雪が増えると言われます。まれに一晚で膝丈より積もることもあります。

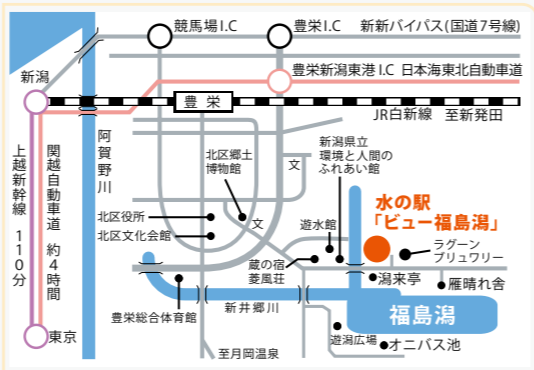


福島潟たより

2026 冬号
1月.2月.3月

～冬のおもてなし～

2025年12月15日 水の駅「ビュー福島潟」発行



新新バイパス豊栄ICから車で約15分
JR豊栄駅からは車で約5分または徒歩約40分



自然情報、施設案内等、
公式ホームページもご覧ください。
URL：https://view-fukushimagata.niigata.jp/



**2026
イベント
カレンダー**

電話:025-387-1491

福島潟特別開館

日 1月6日(火)～31日(土) 休館日をのぞく
※菱風荘は1月9日(金)～12日(月祝)
いずれも午前10時～午後3時

内 寒い時こそ、そと遊び！雪国新潟でしか
できない「ソリ」遊びや、お正月ならではの
「凧あげ」「羽根つき」で冬を満喫しよう！
体が冷えたら、囲炉裏でお芋やマッシュマ
ロを焼いて温まりましょう。



A photograph of a snowy landscape. A path of snow leads from the foreground towards a line of bare trees in the middle ground. The sky is a clear, bright blue. The overall scene is peaceful and wintry.

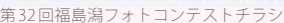
A small, brown, finch-like bird is perched on a thin, vertical branch. The bird has a reddish-brown head and back, with darker brown wings and tail. It is facing left. The background is a soft, out-of-focus grey.

日 3月8日(日) 午前10時～午後3時
場 潟文化の森、ビュー広場
内 おいしい、楽しいお店がたくさん
 集まるから、楽しいこと間違いなし♪
 入場無料。荒天時中止。

【作品テーマ】福島潟の景観、風物詩、植物、鳥などの自然や、人と潟との関わりを題材にした写真。

【審査員】五十嵐七郎（写真家、日本写真協会会員、新潟県美術家連盟常務理事）

【二次元コード】
公式ホームページ「第32回福島潟フォトコンテスト応募要項」へ
https://view-fukushimagata.niigata.jp/kata_con/kata_con_



休館日：月曜（祝日の場合は翌日）.12月28～31日.1月2～4日
4階以上をご利用の場合は入館料が必要です
入館料：一般520円、小中高生260円、未就学児無料
※元日は入館料に替えて特別開館協力金として同額を承ります。

※元日は特別開館につき早朝
2時間の営業(左欄参照)です

写真展では、ハマさんが撮った写真も含め20数点の作品を展示します。

この芸術祭は市民が主体となり、Artsをもって、築かれてきた歴史文化を次代へつなぐ、改めて「新潟とは何か」を問い直し、未来の文化の芽を育むことを目標に行っています。今年は「福島潟」がテーマです。新潟にゆかりのあるアーティストが制作した作品と、ビュー福島潟に所蔵されている作品も併せて展示します。会期中には関連するイベントを開催する予定です。（なお「水と土の芸術祭」は2018年に閉幕していますがその意志を市民でつなぐものが「みずとつちの芸術祭」です）

主催：みずとつちの芸術祭実行委員会

福島潟フォトコンテストによせられた作品の中から、写真家の五十嵐七郎氏が厳正に審査した入賞作品25点を一堂に展示します。市民の力作による福島潟の四季をご覧ください。作品応募は1月25日まで受け付けています（下段参照）。

【第32回福島潟フォトコンテスト 応募にあたっての注意事項】

- ① 動植物や環境に悪影響を与えていることが明白な写真は選外となります。
- ② フィルム・デジタルを問いませんが自家プリンタによる印刷は不可とします。
- ③ トリミングは可能ですが、合成や不要物消去など、著しい加工の施された作品の応募はご遠慮ください。
- ④ 入賞作品は返却しません。選外作品は応募先経由か宅配便（着払い）で返却します。
- ⑤ カメラ店経由の応募の場合、応募票には必ず店名を記入してください。
- ⑥ 応募作品の著作権は作者に帰属します。
- ⑦ 入賞作品の複製権、展示権、および福島潟のPRのために使用する（貸与を含む）権利は水の駅「ビュー福島潟」に帰属します。
- ⑧ 肖像権や他人の著作権などに関わる作品は事前に本人（未成年の場合は親権者）の承諾を得てください。権利侵害等の苦情があった場合は応募者の責任で解決していただきます。主催者は権利侵害等の責任を負いません。
- ⑨ 入賞者は原版（デジタルの場合はデータ）の提出をもって入賞を確定します。原版は返却しません。
- ⑩ 本応募規定に反すると主催者が判断した場合、受賞後であっても受賞取消などの措置を取ることがあります。

第32回 福島潟フォトコンテスト		応募票
撮影年月日	年	月 日
作品種類	<input type="checkbox"/> フィルム <input type="checkbox"/> デジタル	
フリガナ		

作 品 名		
作品返却	<input type="checkbox"/> 応募先 <input type="checkbox"/> 着払い返送 <input type="checkbox"/> 返却不要	
フリガナ		

氏 名		
電話番号	() ー	
住 所	〒	
取り扱いカメラ店名		事務局使用欄

締切：2026年1月25日 応募先必着

作品の天地(上下)に合わせて、作品裏面の中央にテープで貼って下さい。